

富士宮西ロータリークラブ会報 Rotary



国際ロータリークラブ第2620地区 2022-2023年度

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ

会長 矢部 英樹 幹事 石川 俊洋

朝霧アリーナより



矢部英樹会長

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田205-1 フォレストヒルズ内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

NO. 02 通算 1492 号 2022 年 7 月 8 日(金)

ゲストビジターの紹介

ゲスト : なし
ビジター : なし

会長挨拶

会長 矢部 英樹 君

本日は私が代表を務めさせて戴いている社会福祉法人錦心会についてお話しさせて戴きます。

当法人は平成 21 年 9 月 1 日に設立と同時に法人運営をさせて戴くようになりました。静岡県の中では一番小さな社会福祉法人だと行政から伺っております。

法人設立時の最初の認可事業は「ショートステイ」、その後追加で認可を取得させて戴き「特別養護老人ホーム」「軽費老人ホーム」と運営をさせて戴いております。現在は、当法人の前衛であった、株式会社錦が事業として行っていたデイサービス、訪問介護、介護タクシー、居宅支援事業所を吸収合併し、全ての事業を社会福祉法人で運営させて戴いております。

さて、現在運営している当法人事業を個々に簡単に説明させて戴きます。

まずは、特別養護老人ホームですが、富士宮市に在住されている方だけが入所対象となる「終の棲家」と言われる施設で、入居定員 29 名で其々が一人一部屋で生活をされています。

次に、軽費老人ホームですが、此方は日本中どこからでも入居できる、特別養護老人ホームに入居されるには未だ早い元気な方々、しかし御自身の住宅環境が転倒や、健康上劣悪な傾向にある方が入居対

象となります。

ショートステイは、ご自宅で生活をされている方で介護認定を受けている方が定期的にご利用される施設となります。しかし最近では御家族が介護疲れから特養に入所が決まるまで、長期でご利用される方々が増えております。

デイサービスにおきましては、朝、施設よりお迎えに伺い、朝 9 時から夕方 16 時 15 分迄施設で、健康管理や機能訓練、筋力低下予防や、ご自宅で引きこもり気味になられてしまう高齢者の方々の予防、衛生面での管理や、食事栄養面での管理を中心に介護を提供させて戴いております。

その他訪問と介護タクシー、居宅支援事業所につきましては、又機会あります時に説明させて戴ければと思います。御静聴有難うございました。

幹事報告

幹事 石川 俊洋 君

別紙幹事会報告を参照ください

出席報告

☆は出席免除者

欠席者 ☆外木規之 仲亀秀樹 渡辺弘光

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	25	24	22	3	0	91.6%

スマイルボックス

*今日は会計報告をします。皆様おてやわらかに

早川 英寿 君

*昨年度は SAA 大変お世話になりました。

今年度もよろしく。

宇佐美 量三 君

*平成7年7月7日クラブ入会。ラッキー。

遠藤 壽男 君

*コロナの第七波の拡大。

慎重に日常を過ごしましょう。

貫名 英舜 君

*今年度も宜しく。

片岡 博昌 君

お祝い・記念日

入会記念日：貫名 英舜 君 (H27, 7, 3)

遠藤 壽男 君 (H 7, 7, 7)

本日のプログラム

クラブ協議会

1. 会長の年度運営方針発表

2022～2023 年度会長 矢部 英樹 君

2. 会計報告と会計予算の発表

2021～2022 年度会計 早川 英寿 君

2022～2023 年度会計 渡邊 奈津実 さん

1. 2022-2023 年度富士宮西ロータリークラブ運営方針

2022～2023 年度会長 矢部 英樹 君

世界中がコロナウィルス感染に追われ国内でも第7波の脅威が。コロナ禍の影響でロータリー活動がままならない状況がまだまだ続いております。

その様な中で旧態同様とした活動ではなく、新しい活動方法が、世界中の各クラブで試行錯誤が始まりました。2021—2022 年度はまさにその渦中の真ただ中だったと思います。当クラブでもネット通信を活用したリモート会議の取組などにデジタル化に着手してきました。

おかげさまで、此の大変な時期においても会議や例会に参加し易い環境形態に移行しつつあると思います。また少しずつですがコロナに対応できる環境が整い始め、例会参加が負担にならない様な状況が構築されてきていることも事実です。

さて、今年度の運営方針ですが、その時その時の状況に適応と改革をし、常にクラブメンバー一人ひとりが、自分にとって心地良いクラブ活動環境と自分以外のクラブメンバーに対してのより多くの配慮を意識付けしていきたいと思います。これは、大半のクラブが苦勞している会員の維持と新会員の確保に繋がる施策の根

底だと思えます。幸いにして当クラブにおきましては、クラブ会員の退会は健康上の問題だけで、魅力の無いクラブではなく、お互いにお顔を合わせることも楽しみになっているクラブ運営だと思っています。しかし、今後のクラブ運営の中で現状のままでは今迄以上の魅力ある活動を求め、更には新しいクラブメンバーを確保することが、少しばかり困難ではないかと思えます。其の為、本年度は先ずは、会員がクラブ内の活動で、どのような経験を求めているのか、其の為、運営側の役員は、果たしがいのある責任を会員に与える必要が有ります。

今期は全部の小委員会に何等かの責任を持っていたき、より個性的なオリジナルティを重視した企画を必ず一回はやって戴くように本年度の年間計画を竹田副会長、石川幹事、伊原副幹事、大谷副幹事と共に計画させて戴きました。

本年度は例会開催回数が前年度より少ない計画になっておりますので、一つひとつの例会を内容の濃い例会にして戴ければ幸いです。

2. 2021～2022 年度会計報告

2021～2022 年度会計 早川 英寿 君

前年度会計 早川英寿君から前々年度からの繰り越しについての説明があった。またロータリー活動自体が少なかったため支出額が大幅に減少したので収入も減ったが次年度への繰越金は130万円ほど増加した。

3. 2022～2023 年度予算発表

2022～2023 年度会計 渡邊 奈津実 君

続いて、本年度会計渡邊奈津実さんより本年度予算についての発表があった。会員数25名では収入はぎりぎりの状態。色々なもの、地区大会などの出席数を減らしたり、支出の項目全体で少しずつ減らして行くしかない。

バナー広告、たくさんの応募待ってます。